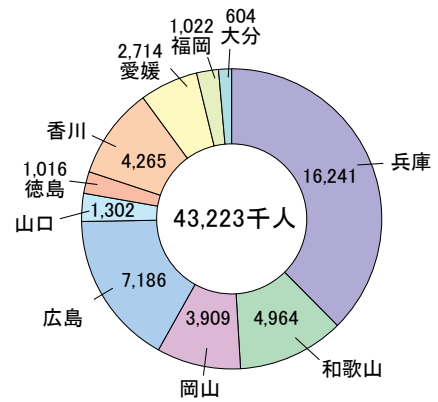


1 瀬戸内海の概況

表 1-11 利用者数の多い国立公園（平成 27 年）

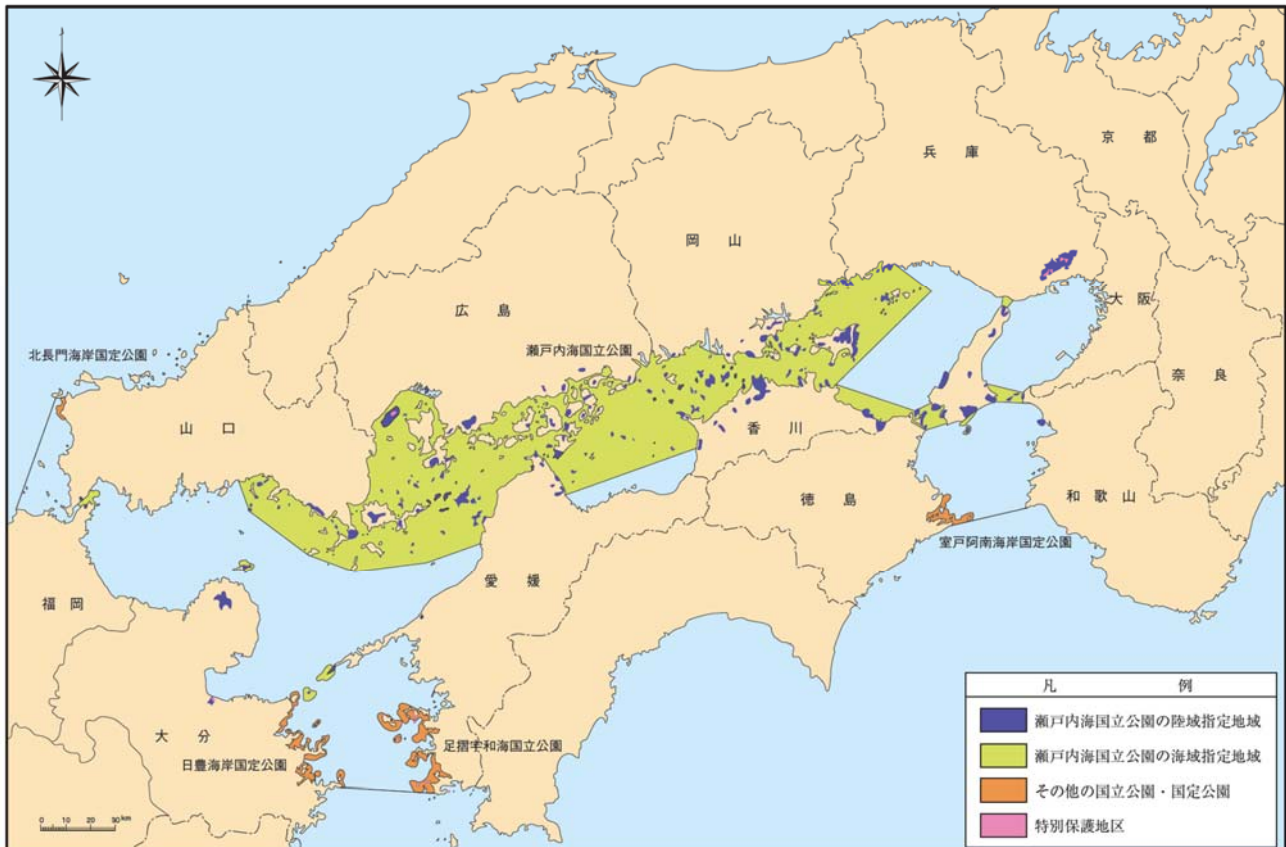
順位	公園名	利用者数 (千人)	国立公園全体に 占める利用者数 の割合(%)	平成26年 順位
1	富士箱根伊豆	124,255	34.4	1
2	瀬戸内海	43,223	12.0	2
3	上信越高原	21,922	6.1	3
4	阿蘇くじゅう	19,669	5.4	4
5	日光	16,959	4.7	5
6	秩父多摩甲斐	14,028	3.9	7
7	吉野熊野	13,226	3.7	13
8	大山隠岐	12,982	3.6	6
9	霧島錦江湾	11,491	3.2	8
10	支笏洞爺	11,031	3.1	9
上位10国立公園の合計		288,786	79.9	
32国立公園全体の合計		361,620	100	

出典：「自然保護各種データ」（環境省資料）より作成



瀬戸内海国立公園県別利用者数（平成 27 年）

出典：「自然保護各種データ」（環境省資料）より作成



- 注) 1. 「瀬戸内海」沿岸域の国立及び国定公園を図示した。
 2. 特別保護地区は「瀬戸内海」海域に係わる地区のみを図示した。

出典：環境省資料より作成

図 1-7 主要自然公園配置図